

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【公表番号】特表2010-514842(P2010-514842A)

【公表日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2010-018

【出願番号】特願2009-544958(P2009-544958)

【国際特許分類】

C 07 C 237/40 (2006.01)
C 07 C 237/42 (2006.01)
C 07 C 255/57 (2006.01)
C 07 C 323/62 (2006.01)
C 07 C 275/42 (2006.01)
C 07 C 275/34 (2006.01)
C 07 C 275/38 (2006.01)
C 07 C 275/30 (2006.01)
C 07 D 217/02 (2006.01)
A 61 K 31/472 (2006.01)
C 07 D 211/26 (2006.01)
A 61 K 31/4465 (2006.01)
A 61 K 31/277 (2006.01)
A 61 K 31/4462 (2006.01)
A 61 K 31/17 (2006.01)
C 07 D 217/04 (2006.01)
A 61 K 31/166 (2006.01)
A 61 K 31/167 (2006.01)
C 07 D 217/10 (2006.01)
C 07 D 513/04 (2006.01)
A 61 K 31/437 (2006.01)
C 07 D 471/04 (2006.01)
A 61 K 31/4375 (2006.01)
C 07 D 401/12 (2006.01)
A 61 K 31/4725 (2006.01)
C 07 D 498/04 (2006.01)
A 61 K 31/55 (2006.01)
C 07 D 401/06 (2006.01)
C 07 D 209/44 (2006.01)
A 61 K 31/4035 (2006.01)
C 07 D 223/16 (2006.01)
C 07 D 277/20 (2006.01)
C 07 D 277/46 (2006.01)
A 61 K 31/426 (2006.01)
C 07 D 513/08 (2006.01)
A 61 K 31/439 (2006.01)
C 07 D 295/08 (2006.01)
A 61 K 31/5375 (2006.01)
C 07 D 307/68 (2006.01)
A 61 K 31/341 (2006.01)
C 07 D 277/82 (2006.01)

A 6 1 K 31/428 (2006.01)
 A 6 1 K 31/4458 (2006.01)
 C 0 7 D 285/12 (2006.01)
 A 6 1 K 31/5377 (2006.01)
 C 0 7 D 295/12 (2006.01)
 A 6 1 K 31/40 (2006.01)
 C 0 7 D 231/12 (2006.01)
 A 6 1 K 31/415 (2006.01)
 C 0 7 D 249/08 (2006.01)
 A 6 1 K 31/4196 (2006.01)
 C 0 7 D 417/04 (2006.01)
 A 6 1 K 31/541 (2006.01)
 A 6 1 K 31/496 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 6 1 P 9/12 (2006.01)
 A 6 1 P 9/10 (2006.01)
 A 6 1 P 9/04 (2006.01)
 A 6 1 P 13/12 (2006.01)
 A 6 1 P 15/10 (2006.01)
 A 6 1 P 11/06 (2006.01)
 A 6 1 P 27/06 (2006.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/28 (2006.01)
 A 6 1 P 25/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/04 (2006.01)
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)
 A 6 1 P 19/02 (2006.01)
 A 6 1 P 17/06 (2006.01)
 A 6 1 P 1/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 237/40 C S P
 C 0 7 C 237/42
 C 0 7 C 255/57
 C 0 7 C 323/62
 C 0 7 C 275/42
 C 0 7 C 275/34
 C 0 7 C 275/38
 C 0 7 C 275/30
 C 0 7 D 217/02
 A 6 1 K 31/472
 C 0 7 D 211/26
 A 6 1 K 31/4465
 A 6 1 K 31/277
 A 6 1 K 31/4462
 A 6 1 K 31/17
 C 0 7 D 217/04
 A 6 1 K 31/166
 A 6 1 K 31/167
 C 0 7 D 217/10
 C 0 7 D 513/04 3 4 3

A 6 1 K 31/437
C 0 7 D 471/04 1 1 3
A 6 1 K 31/4375
C 0 7 D 401/12
A 6 1 K 31/4725
C 0 7 D 498/04 1 0 8
A 6 1 K 31/55
C 0 7 D 401/06
C 0 7 D 209/44
A 6 1 K 31/4035
C 0 7 D 223/16 B
C 0 7 D 277/46
A 6 1 K 31/426
C 0 7 D 513/08
A 6 1 K 31/439
C 0 7 D 295/08 Z
A 6 1 K 31/5375
C 0 7 D 307/68
A 6 1 K 31/341
C 0 7 D 277/82
A 6 1 K 31/428
C 0 7 D 223/16 Z
A 6 1 K 31/4458
C 0 7 D 285/12
A 6 1 K 31/5377
C 0 7 D 295/12 Z
A 6 1 K 31/40
C 0 7 D 231/12 E
A 6 1 K 31/415
C 0 7 D 249/08 5 3 5
A 6 1 K 31/4196
C 0 7 D 417/04
A 6 1 K 31/541
A 6 1 K 31/496
A 6 1 P 43/00 1 1 1
A 6 1 P 9/12
A 6 1 P 9/10 1 0 1
A 6 1 P 9/10
A 6 1 P 9/04
A 6 1 P 9/10 1 0 3
A 6 1 P 13/12
A 6 1 P 15/10
A 6 1 P 11/06
A 6 1 P 27/06
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 43/00 1 0 5
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 25/00
A 6 1 P 25/04
A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/02
 A 6 1 P 17/06
 A 6 1 P 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月4日(2011.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

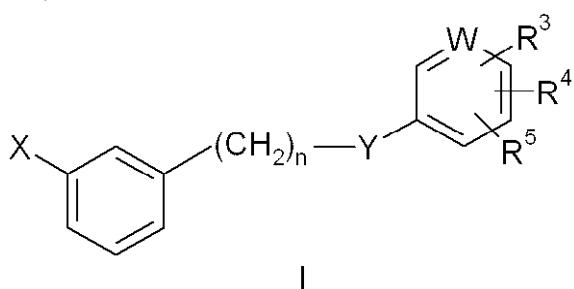
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式Iの化合物又はその互変異性体もしくは塩。

【化1】



[式中、

Xは-C(O)NR¹R²又は-NHC(O)R¹であり、Yは-N(R⁸)C(O)NR⁹-、-N(R⁸)C(O)-又は-C(O)N(R⁸)-であり、

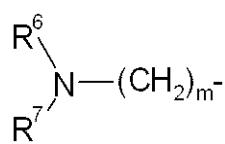
WはC又はNであり、

nは1又は2であり、

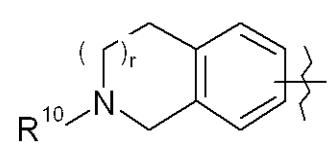
R¹は下記の式の基から選ばれ、

【化2】

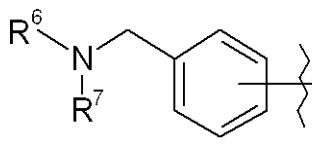
a)



b)

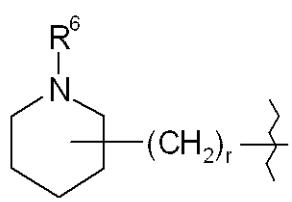


c)

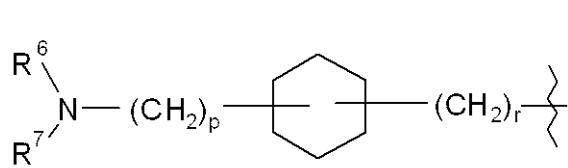


【化 3】

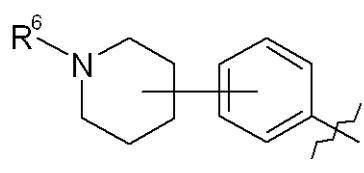
d)



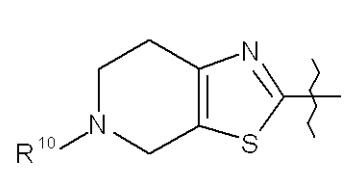
e)



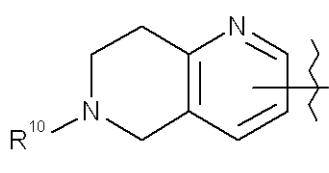
f)



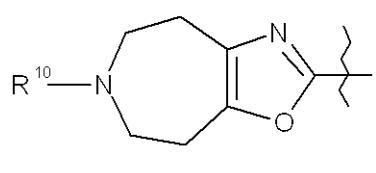
g)



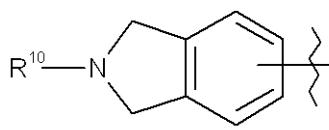
h)



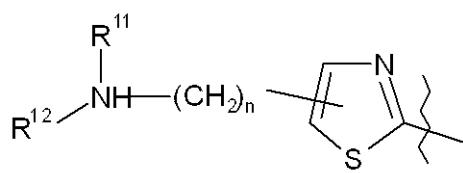
i)



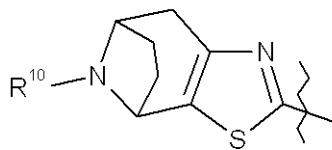
j)



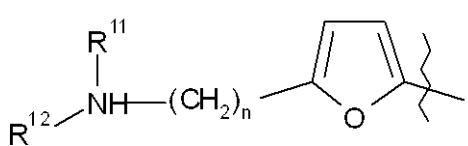
k)



l)

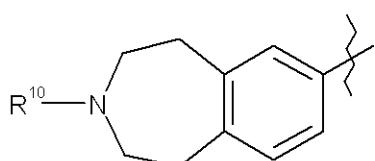


m)

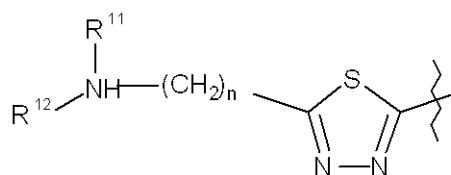


【化4】

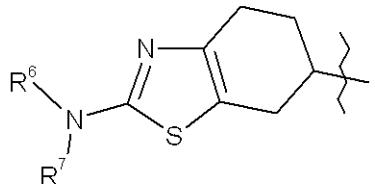
n)



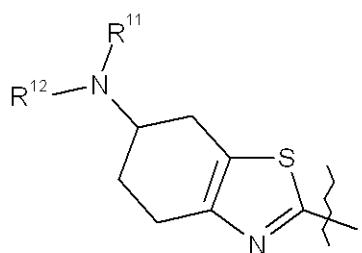
o)



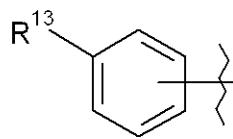
p)



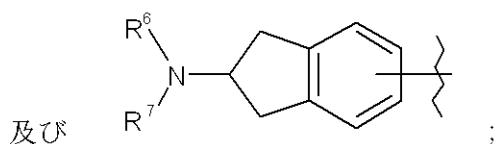
q)



r)



s)



及び

R^2 は H、 C_{1-6} アルキル及びメトキシ C_{2-4} アルキルから選ばれ、

R^3 、 R^4 、及び R^5 は独立に

H、 C_{1-6} アルキル、 C_{2-6} アルケニル、 C_{2-6} アルキニル、 C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルコキシ C_{1-6} アルキル、Cl、F、Br、-CN、-CH₂CN、-CF₃、-OCHF₂、-OCF₃、-C(O)NH₂、-C(O)C₁₋₃ アルキル、-NHC(O)NH₂、及び-SC₁₋₃ アルキルから選ばれ、又は

R^3 及び R^4 は、それらが結合されているベンゼン環と一緒にになって、キノリン環を形成し、

R^6 及び R^7 は独立に H 及び C_{1-6} アルキルから選ばれ、又は R^6 及び R^7 は、それらが結合されている窒素と一緒にになって、モルホリン環を形成してもよく、

R^8 及び R^9 は独立に H、 C_{1-3} アルキル及びベンジルから選ばれ、

R^{10} は H、 C_{1-6} アルキル、-CH₂ピリジル、-CH₂CO₂C₁₋₄ アルキル、-CH₂C(O)NH₂、-CH₂CH₂OC₁₋₄ アルキル、-CH₂CH₂CN、-CH₂CHF₂、-(CH₂)₁₋₂CF₃、-CH₂CH₂F、-CH(CO₂Me)CH₂CO₂C₁₋₄ アルキル、及びベンジルから選ばれ、前記ベンジル基は必要により R^3 及び R^4 から選ばれた 1 ~ 2 個の基により置換されていてもよく、

R^{11} 及び R^{12} は独立に H 及び C_{1-6} アルキルから選ばれ、又は R^{11} 及び R^{12} は、それらが結合されている窒素と一緒にになって、モルホリン環、4-メチル-1-ピペラジニル環、チオモルホリン環（必要によりその硫黄原子の位置でジオキソ置換基で置換されていてもよい）、又は1,3-ジヒドロイソインドール環を形成し、

R^{13} は-(CH₂)_rN(R⁶)(R⁷)、-OCH₂CH₂(4-モルホリニル)、-CH₂CH₂(1-ピロリジニル)、-CH₂(1-ピラゾリル) 及び-CH₂-(5-メチル-4H-[1,2,4]トリアゾール-3-イル)から選ばれ、

m は 3-6 であり、

r は 0-2 であり、かつ

p は 0-1 であり、

但し、 $Y = -C(O)NR^8-$ かつ $n = 1$ である場合、 X は $-C(O)NR^1R^2$ ではなく、また Y が $-N(R^8$

)C(O)NR⁹-である場合、nは2ではないことを条件とする】

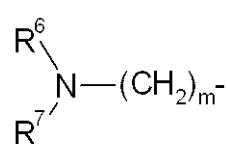
【請求項2】

WがCであり、

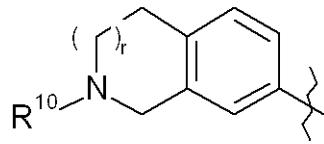
R¹が下記の式の基から選ばれ、

【化5】

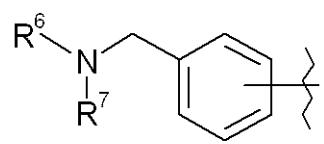
a)



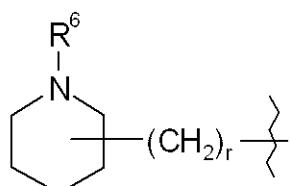
b)



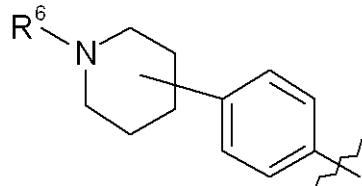
c)



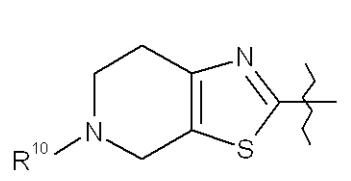
d)



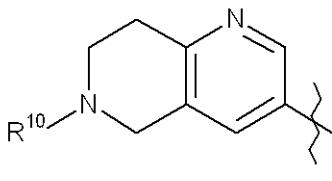
e)



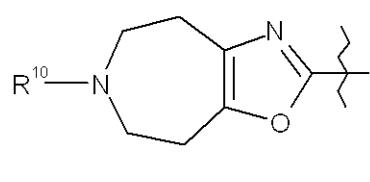
f)



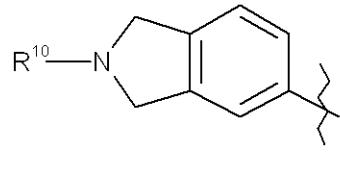
g)



h)



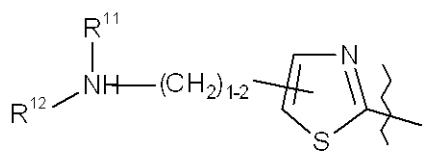
i)



【化6】

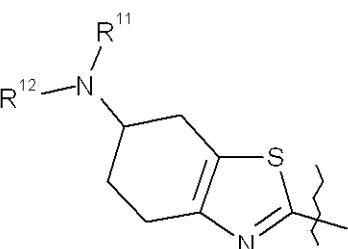
j)

k)



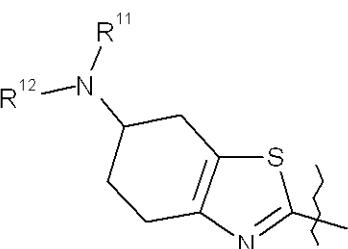
;

l)



;

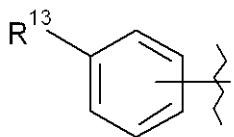
m)



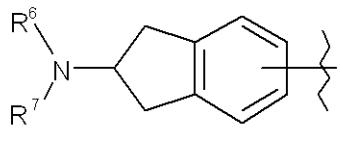
;

n)

o)



, 及び



;

 R^2 が H であり、 R^3 、 R^4 、及び R^5 が独立にH、 C_{1-6} アルキル、 C_{2-6} アルケニル、 C_{2-6} アルキニル、 C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルコキシ C_{1-6} アルキル、Cl、F、Br、-CN、-CH₂CN、-CF₃、-OCHF₂、-OCF₃、-C(O)NH₂、-C(O)C₁₋₃アルキル、-NHC(O)NH₂、及び-SC₁₋₃アルキルから選ばれ、かつ R^8 及び R^9 が H である、請求項 1 記載の式(I)の化合物。

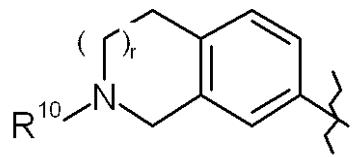
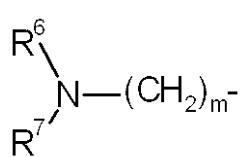
【請求項 3】

 W が C であり、 R^1 が下記の式の基から選ばれ、

【化7】

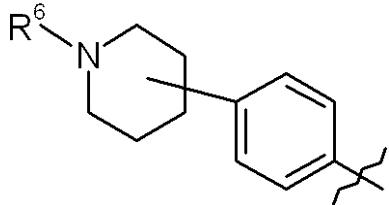
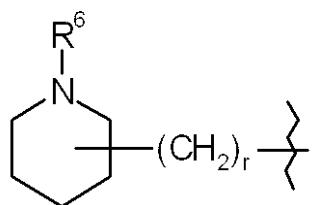
a)

b)



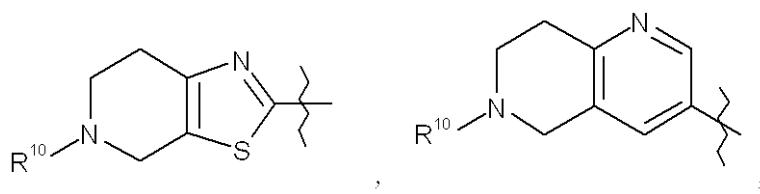
c)

d)

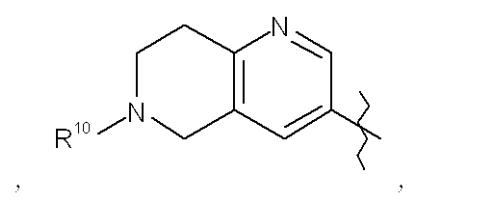


【化 8】

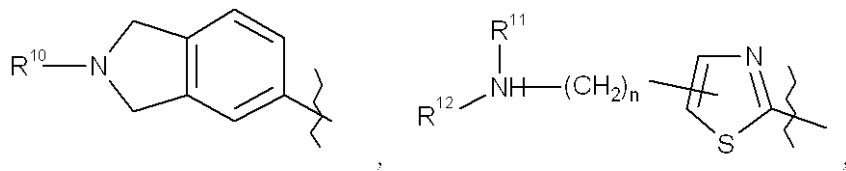
e)



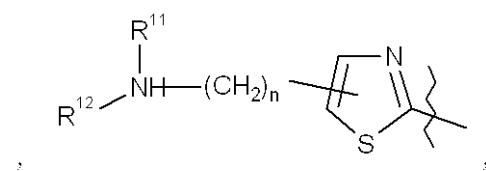
f)



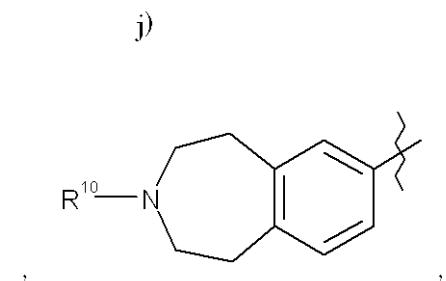
g)



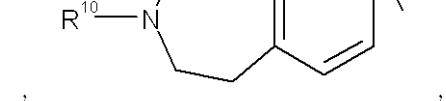
h)



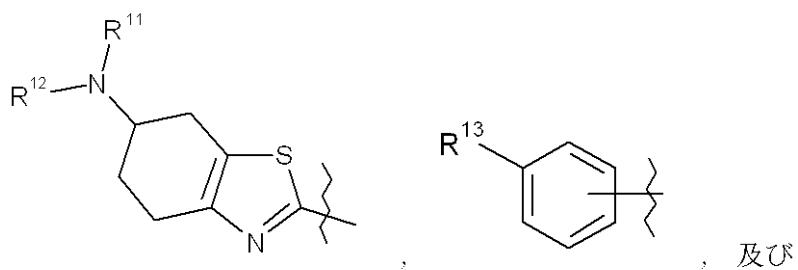
i)



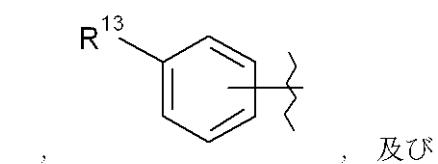
j)



k)

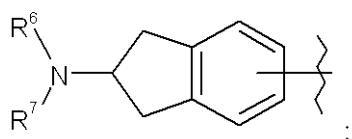


l)



, 及び

m)



, 及び

 R^2 が H であり、 R^3 、 R^4 、及び R^5 が独立に

H、C₁₋₆アルキル、C₂₋₆アルケニル、C₂₋₆アルキニル、C₁₋₆アルコキシ、C₁₋₆アルコキシC₁₋₆アルキル、Cl、F、Br、-CN、-CH₂CN、-CF₃、-OCHF₂、-OCF₃、-C(O)NH₂、-C(O)C₁₋₃アルキル、-NHC(O)NH₂、及び-SC₁₋₃アルキルから選ばれ、

 R^8 及び R^9 が H であり、かつ R^{13} が-OCH₂CH₂(4-モルホリニル)、-CH₂CH₂(1-ピロリジニル)、-CH₂(1-ピラゾリル) 及

び-CH₂- (5-メチル-4H-[1,2,4]トリアゾール-3-イル)から選ばれる、請求項1記載の式(I)の化合物。

【請求項4】

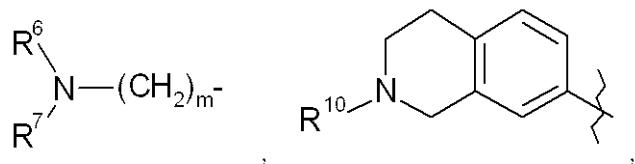
WがCであり、

R¹が下記の式の基から選ばれ、

【化9】

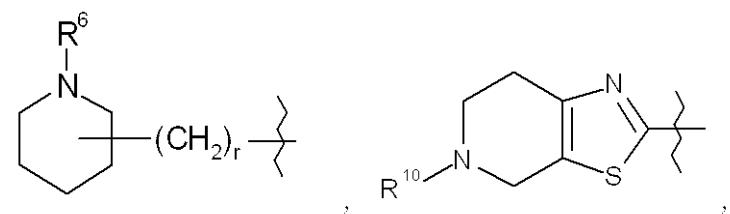
a)

b)



c)

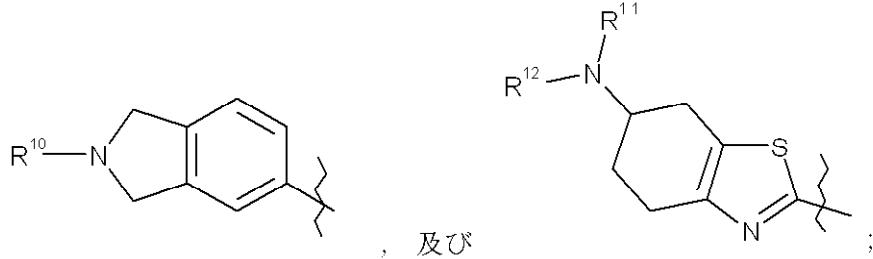
d)



【化10】

e)

h)



R²がHであり、

R³、R⁴、及びR⁵が独立に

H、C₁₋₆アルキル、C₂₋₆アルケニル、C₂₋₆アルキニル、C₁₋₆アルコキシ、C₁₋₆アルコキシC₁₋₆アルキル、Cl、F、Br、-CN、-CH₂CN、-CF₃、-OCHF₂、-OCF₃、-C(O)NH₂、-C(O)C₁₋₃アルキル、-NHC(O)NH₂、及び-SC₁₋₃アルキルから選ばれ、

R⁸及びR⁹がHであり、かつ

R¹³が-OCH₂CH₂(4-モルホリニル)、-CH₂CH₂(1-ピロリジニル)、-CH₂(1-ピラゾリル)及び-CH₂- (5-メチル-4H-[1,2,4]トリアゾール-3-イル)から選ばれる、請求項1記載の式(I)の化合物。

【請求項5】

Xが-C(O)NR¹R²であり、

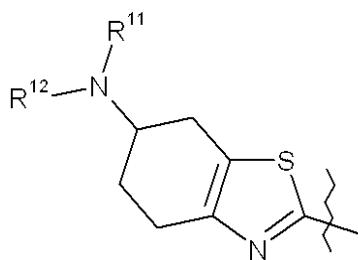
Yが-NHC(O)-であり、

WがCであり、

nが1であり、

R¹が

【化11】



であり、

R² が H であり、

R³、R⁴、及びR⁵ が独立に

H、C₁₋₆アルキル、C₂₋₆アルケニル、C₂₋₆アルキニル、C₁₋₆アルコキシ、C₁₋₆アルコキシC₁₋₆アルキル、Cl、F、Br、-CN、-CH₂CN、-CF₃、-OCHF₂、-OCF₃、-C(O)NH₂、-C(O)C₁₋₃アルキル、-NHC(O)NH₂、及び-SC₁₋₃アルキルから選ばれ、かつ

R¹¹ 及びR¹² が独立に H 及びC₁₋₆アルキルから選ばれ、又はR¹¹ 及びR¹²は、それらが結合されている窒素と一緒にになって、モルホリン環、4-メチル-1-ピペラジニル環、チオモルホリン環（必要によりその硫黄原子の位置でジオキソ置換基を有してもよい）、又は1,3-ジヒドロイソインドール環を形成する、請求項1記載の式(I)の化合物。

【請求項6】

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-イル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(2-ピペリジン-4-イル-エチル)-ベンズアミド；

N-(4-アミノメチル-フェニル)-3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；

N-(4-アミノメチル-シクロヘキシル)-3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；

N-(3-アミノメチル-フェニル)-3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(2-ピペリジン-3-イル-エチル)-ベンズアミド；

3-[3-(3-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(2-ピペリジン-3-イル-エチル)-ベンズアミド；

3-[3-(3,4-ジメトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-イル)-ベンズアミド；

3-[3-(3,4-ジメトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(2-ピペリジン-3-イル-エチル)-ベンズアミド；

3-[3-(3,4-ジメトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-ピペリジン-3-イルメチル-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノ-ブチル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(3-ジメチルアミノ-プロピル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(5-ジメチルアミノ-ペンチル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(3-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；

3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベ

ンズアミド；
3-[3-(3,4-ジメトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
3-[3-(4-アセチル-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-3-[3-(4-メトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；
3-[3-(4-クロロ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-3-[3-(4-メトキシ-2-メチル-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；
3-[3-(3-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-3-[3-(3-メトキシ-フェニル)-ウレイドメチル]-ベンズアミド；
3-[3-(3-クロロ-4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(3-ジメチルアミノメチル-ベンジル)-ベンズアミド；
3-[3-(4-アミド-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イル)-ベンズアミド；
3-[3-(4-アミド-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
3-[3-(3-クロロ-4-アミド-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
3-[3-(3-アミド-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(4-ジメチルアミノメチル-フェニル)-ベンズアミド；
2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[3-(4-アミド-フェニル)-ウレイドメチル]-フェニル}-アミド；
2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-フェニル}-アミド；
1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-カルボン酸 {3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-フェニル}-アミド；
N-{3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-フェニル}-3-ピペリジン-3-イル-プロピオンアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-ピペリジン-3-イル-エチルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-{3-[(4-アミノ-シクロヘキシルメチル)-カルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-{3-[(ピペリジン-4-イルメチル)-カルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(3-アミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(3-ピペリジン-3-イル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-ピペリジン-4-イル-エチルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-イルカルバモイル)-ベン

ジル]-ベンズアミド；
N-[3-(4-アミノメチル-シクロヘキシルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-アミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-{3-[2-(1-メチル-ピペリジン-3-イル)-エチルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
7-{3-[3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-ベンゾイルアミノ}-2,2-ジメチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリニウムギ酸塩；
N-{3-[2-(2,2-ジメチル-プロピル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-メチル-N-[3-(1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(3-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(5-ジメチルアミノ-ペンチルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(6-ジメチルアミノ-ヘキシルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノ-ブチルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(3-ジメチルアミノ-プロピルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノ-シクロヘキシルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3-クロロ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
3-アリル-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-トリフルオロメチル-ベンズアミド；
4-クロロ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-メトキシ-ベンズアミド；
キノリン-6-カルボン酸 3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジルアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-2,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
4-シアノ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-フルオロ-ベンズアミド；
4-シアノ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-トリフルオロメト

キシ-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メトキシメチル-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-フルオロ-4-メトキシ-ベンズアミド；

3,4-ジクロロ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,4,5-トリメトキシ-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メチルスルファニル-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-トリフルオロメチル-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-メチルスルファニル-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3,5-ジメチル-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3,5-ジメトキシ-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-テレフタルアミド；

3-クロロ-N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-4-トリフルオロメトキシ-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-3-ウレイド-ベンズアミド；

N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-イソフタルアミド；
1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；

3,4-ジメトキシ-N-[3-(3-ピペリジン-3-イル-プロピオニルアミノ)-ベンジル]-ベンズアミド；

2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；

2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；

N-{3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-3-ピペリジン-3-イル-プロピオニアミド；

N-{3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-4-ジメチルアミノメチル-ベンズアミド；

1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-アミド；

1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-アミド；

2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-アミド；

N-(3,4-ジメトキシ-フェニル)-3-[3-(3-ピペリジン-3-イル-プロピオニルアミノ)-フェニル]-プロピオニアミド；

N-(4-シアノ-フェニル)-3-[3-(3-ピペリジン-3-イル-プロピオニルアミノ)-フェニル]-プロピオニアミド；

1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-カルボン酸 {3-[(2-(4-シアノ-フェニルカルバモ

イル)-エチル]-フェニル}-アミド；
1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-6-カルボン酸 {3-[2-(4-シアノ-フェニルカルバモイル)-エチル]-フェニル}-アミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(1-メチル-ピペリジン-4-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(2-ベンジル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2-フルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(3-フルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(4-フルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2,6-ジフルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2,3-ジフルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2,4-ジフルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(3,5-ジフルオロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(5,6,7,8-テトラヒドロ-[1,6]ナフチリジン-3-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
(7-{3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-ベンゾイルアミノ}-3,4-ジヒドロ-1H-イソキノリン-2-イル)-酢酸メチルエステル；
N-[3-(2-カルバモイルメチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-[2-(2-メトキシ-エチル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2-シアノ-エチル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[2-(2,2-ジフルオロ-エチル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イル)-ベンズアミド；
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
4-トリフルオロメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-クロロ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-トリフルオロメトキシ-ベンズアミド；
4-ジフルオロメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-クロロ-4-エトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
5-クロロ-6-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカル

バモイル)-ベンジル]-ニコチニアミド;
3,4-ジエトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3-ヒドロキシ-4-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
6-ヒドロキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ニコチニアミド;
N-[3-(6-エチル-5,6,7,8-テトラヒドロ-4H-オキサゾロ[4,5-d]アゼピン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(6-メチル-5,6,7,8-テトラヒドロ-[1,6]ナフチリジン-3-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
N-[3-(2-エチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3-クロロ-N-[3-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-トリフルオロメトキシ-ベンズアミド;
6-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ニコチニアミド;
1-メチル-6-オキソ-1,6-ジヒドロ-ピリジン-3-カルボン酸 3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジルアミド;
4-ジフルオロメトキシ-3-エトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
N-[3-(5-ベンジル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
N-{3-[2-(2-シアノ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-{3-[2-(2,2,2-トリフルオロ-エチル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-{3-[2-(2-ニトロ-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-{3-[2-(2-トリフルオロメチル-ベンジル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-ピリジン-3-イルメチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-[2-(3,3,3-トリフルオロ-プロピル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-ピリジン-4-イルメチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-ピリジン-2-イルメチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
N-{3-[2-(2-フルオロ-エチル)-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3-エトキシ-4-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
4-ジフルオロメトキシ-3-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3-フルオロ-4-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカ

ルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
4-メトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(2,3-ジヒドロ-1H-イソインドール-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2,3,4,5-テトラヒドロ-1H-ベンゾ[c]アゼピン-8-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-[5-(3,3,3-トリフルオロ-プロピル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-[5-(2-メトキシ-エチル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-[5-(2,2-ジフルオロ-エチル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[5-(2-フルオロ-エチル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3-クロロ-N-[3-(2,3-ジヒドロ-1H-イソインドール-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-(4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(2,3-ジヒドロ-1H-イソインドール-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド；
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-(4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(5-ジメチルアミノメチル-チアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(11-メチル-3-チア-5,11-ジアザ-トリシクロ[6.2.1.02,6]ウンデカ-2(6),4-ジエン-4-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
N-[3-(4-ジメチルアミノメチル-チアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル]-4-(2-モルホリン-4-イル-エトキシ)-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-[4-(2-モルホリン-4-イル-エトキシ)-ベンゾイルアミノ]-ベンジル]-ベンズアミド；
5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；
5-ジメチルアミノメチル-フラン-2-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-ベンゾイルアミノ)-メチル]-フェニル}-アミド；
5-ジメチルアミノメチル-フラン-2-カルボン酸 {3-[(3,4-ジメトキシ-フェニルカルバモイル)-メチル]-フェニル}-アミド；
N-[3-[4-(2-アミノ-エチル)-チアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-[4-(2-ジメチルアミノ-エチル)-チアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-((R)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-((S)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベ

ンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2,3,4,5-テトラヒドロ-1H-ベンゾ[d]アゼピン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-((S)-6-プロピルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
4-メチルシアノ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(3-チア-5,11-ジアザ-トリシクロ[6.2.1.02,6]ウンデカ-2(6),4-ジエン-4-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(4-ピペリジン-2-イル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(4-ピペリジン-2-イル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(3-ピペリジン-3-イル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
N-[3-((R)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3-クロロ-4-メトキシ-ベンズアミド;
N-[3-((S)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3-クロロ-4-メトキシ-ベンズアミド;
N-[3-((R)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド;
N-[3-((S)-6-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-[5-(2-モルホリン-4-イル-エチル)-[1,3,4]チアジアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド;
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-[4-(2-ピロリジン-1-イル-エチル)-フェニルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド;
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-[4-(2-ピロリジン-1-イル-エチル)-フェニルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド;
N-[3-((R)-2-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-6-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-[4-(2-モルホリン-4-イル-エトキシ)-フェニルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-(3-ピラゾール-1-イルメチル-フェニルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-[4-(5-メチル-4H-[1,2,4]トリアゾール-3-イルメチル)-フェニルカルバモイル]-ベンジル]-ベンズアミド;
N-[3-((S)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
N-[3-((R)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-((S)-6-モルホリン-4-イル-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3,4-ジメトキシ-N-[3-((R)-6-モルホリン-4-イル-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-((S)-6-プロピルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-((S)-6-プロピルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-((S)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド;

カルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
3-クロロ-N-[3-((R)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-ベンズアミド；
N-[3-((S)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド；
N-[3-((R)-6-ジメチルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-4-メトキシ-3-メチル-ベンズアミド；
N-[3-((S)-2-アミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-6-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-{3-[(S)-6-(1,3-ジヒドロ-イソインドール-2-イル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-{3-[(S)-6-(1,1-ジオキソ-チオモルホリン-4-イル)-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
N-[3-(2-アミノ-インダン-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3-クロロ-4-メトキシ-N-[3-((S)-6-モルホリン-4-イル-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
4-メトキシ-3-メチル-N-[3-((S)-6-モルホリン-4-イル-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-クロロ-4-メトキシ-N-{3-[(2-メトキシ-エチル)-((S)-6-プロピルアミノ-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イル)-カルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド；
N-{3-[(S)-6-(ベンジル-プロピル-アミノ)-4,5,6,7-テトラヒドロ-ベンゾチアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル}-3-クロロ-4-メトキシ-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-{3-[5-(2-モルホリン-4-イル-エチル)-チアゾール-2-イルカルバモイル]-ベンジル}-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(5-モルホリン-4-イルメチル-チアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-(3-5-[2-(4-メチル-ピペラジン-1-イル)-エチル]-チアゾール-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
2-プロモ-4,5-ジメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
2-ヒドロキシ-3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-クロロ-4-エチル-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
2,4,5-トリメトキシ-N-[3-(2-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロ-イソキノリン-7-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-[1-ベンジル-3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イル)-ベンズアミド；
3,4-ジメトキシ-N-[3-(2-モルホリン-4-イル-インダン-5-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-[1-ベンジル-3-(3-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イル)-ベンズアミド；
N-ベンジル-3,4-ジメトキシ-N-[3-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イルカルバモイル)-ベンジル]-ベンズアミド；
3-[3-(3-エチニル-フェニル)-ウレイドメチル]-N-(5-メチル-4,5,6,7-テトラヒドロ-チアゾロ[5,4-c]ピリジン-2-イル)-ベンズアミド；
N-{3-[4-(2-ジメチルアミノ-エチル)-フェニルカルバモイル]-ベンジル}-3,4-ジメトキシ-ベンズアミド；
3-[3-(4-シアノ-フェニル)-ウレイドメチル]-N-[4-(2-ジメチルアミノ-エチル)-フェニル]

] - ベンズアミド； 及び

3-[3-(4-カルボキサミド-フェニル)-ウレイドメチル]-N-[4-(2-ジメチルアミノ-エチル)-フェニル]-ベンズアミド

から選ばれた化合物又は上記化合物のいずれかの互変異性体もしくは塩。

【請求項 7】

請求項 1 記載の化合物を含有することを特徴とする、Rhoキナーゼにより媒介される疾患状態又は症状の治療用医薬組成物。

【請求項 8】

請求項 1 記載の化合物を含有することを特徴とする、心血管疾患又は症状の治療用医薬組成物。

【請求項 9】

有効量の請求項 1 記載の化合物、又はその互変異性体もしくは塩、及び医薬上許される賦形剤又は担体を含むことを特徴とする医薬組成物。